

(法第10条第1項関係様式例)

令和8年度事業計画書

設立の日から令和9年3月31日まで

(特定非営利活動法人 ボランティア久留米)

1 事業実施の方針

子どもたちが安心して過ごし、健やかに成長できる居場所づくりを目的として、子ども食堂の運営を中心に、伝統文化体験、学習見守り支援、地域交流活動、地域福祉支援等の事業を実施する。これらの活動を通じて、子どもたちの社会性、自主性及び豊かな人間性を育むとともに、地域住民との交流や支え合いの輪を広げ、誰もが安心して暮らせる地域社会の形成及び地域福祉の向上に寄与することを目指す。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 予定 日時	実施 予定 場所	従事者 の予定 人数	受益対象者 の範囲及び 予定人数	事業費の 予算額 (円)
子ども 食堂運 営事業	子どもへの食事提供及 び居場所作り	週2回	久留米 市内	3～5人	久留米市及 び近隣地域 の小・中・ 高校生等(20 人/回)	2,480,000
伝統文 化体験 事業	茶道・書道等の体験活動	月1回程 度	同上	同上	同上	300,000
学習見 守り支 援事業	学習習慣形成及び学習 見守り支援	週2回	同上	3人	同上	100,000
地域交 流活動	季節行事、地域交流イベ ント、環境美化活動等	年1～5 回程度	未定	3～5人	同上	100,000
地域福 祉支援 事業	緊急避難場所の提供及 び生活支援	必要時	久留米 市内	2名程度	支援を必要 とする方 不特定多数	0

(2) その他の事業

定款の 事業名	事業内容	実施 予定 日時	実施 予定 場所	従事者 の予定 人数	事業費の 予算額 (千円)
なし					

(備考)

- 1 設立当初の事業年度及び翌事業年度の事業計画書をそれぞれ別葉として作成する。
- 2 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 3 2の(1)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施予定日時、実施予定場所、従事者の予定人数、受益対象者の範囲及び予定人数並びに事業費の予算額をそれぞれ記載する。
- 4 2の(1)のうち「受益対象者の範囲及び予定人数」の欄には、具体的な受益対象者及び予定人数を記載する。
- 5 2の(2)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施予定日時、実施予定場所、従事者の予定人数及び事業費の予算額をそれぞれ記載する。定款上、「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、設立当初の事業年度及び翌事業年度に実施予定がなくても「予定なし」の旨を記載する。

(法第10条第1項関係様式例)

令和9年度事業計画書

令和9年4月1日から令和10年3月31日まで

(特定非営利活動法人 ボランティア久留米)

1 事業実施の方針

子どもたちが安心して過ごし、健やかに成長できる居場所づくりを目的として、子ども食堂の運営を中心に、伝統文化体験、学習見守り支援、地域交流活動、地域福祉支援等の事業を実施する。これらの活動を通じて、子どもたちの社会性、自主性及び豊かな人間性を育むとともに、地域住民との交流や支え合いの輪を広げ、誰もが安心して暮らせる地域社会の形成及び地域福祉の向上に寄与することを目指す。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 予定 日時	実施 予定 場所	従事者 の予定 人数	受益対象者 の範囲及び 予定人数	事業費の 予算額 (円)
子ども 食堂運 営事業	子どもへの食事提供及び居場所作り	週2回	久留米 市内	3～5人	久留米市及び近隣地域の小・中・高校生等(20人/回)	4,960,000
伝統文 化体験 事業	茶道・書道等の体験活動	月1回程度	同上	同上	同上	600,000
学習見 守り支 援事業	学習習慣形成及び学習見守り支援	週2回	同上	3人	同上	200,000
地域交 流活動	季節行事、地域交流イベント、環境美化活動等	年1～5回程度	未定	3～5人	同上	200,000
地域福 祉支援 事業	緊急避難場所の提供及び生活支援	必要時	久留米 市内	2名程度	支援を必要とする方 不特定多数	0

(2) その他の事業

定款の 事業名	事業内容	実施 予定 日時	実施 予定 場所	従事者 の予定 人数	事業費の 予算額 (千円)
なし					

(備考)

- 1 設立当初の事業年度及び翌事業年度の事業計画書をそれぞれ別葉として作成する。
- 2 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 3 2の(1)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施予定日時、実施予定場所、従事者の予定人数、受益対象者の範囲及び予定人数並びに事業費の予算額をそれぞれ記載する。
- 4 2の(1)のうち「受益対象者の範囲及び予定人数」の欄には、具体的な受益対象者及び予定人数を記載する。
- 5 2の(2)については事業毎に定款の事業名、事業内容、実施予定日時、実施予定場所、従事者の予定人数及び事業費の予算額をそれぞれ記載する。定款上、「その他の事業」に関する事項を定めている場合は、設立当初の事業年度及び翌事業年度に実施予定がなくても「予定なし」の旨を記載する。